

「報告」

熊本地学会平成14年度総会及び講演会

11月30日(土)に、熊本大学教育学部318教室で開催されました。講演は12件、多くの会員が参加され、盛会でした。

【総会】

○会員数は、計165名です。(3.5現在)

お近くに地学関係者が居られましたら、お声をおかけください。

○新役員には、次の方々を選出されました。

会 長 渡辺一徳

副会長 堀川治城

幹 事 田中 均・鶴田孝二・小畑 功・

湊 啓輔・馬場正弘・池上直樹・

田口清行

監 査 森下吉郎

○平成14年度の会計を報告します。

収入の部

・会費	240,000円
・バックナンバー売り上げ代	48,500円
・巡検会残金	3,915円
・寄贈売り上げ代	25,800円
・平成13年度からの繰越金	137,419円
収入合計	455,634円

支出の部

・会誌印刷代	198,265円
・切手代	97,890円
・その他(封筒, シール, 紙)	8,479円
支出合計	304,634円
差引き残高(次年度へ)	151,000円

【講演会】

(1)宮崎県天包山産火閃銀鉱

藤本 雅太郎・山口 勉

(2)繰り返し再現された「溶結凝灰岩にかかる五老ヶ滝」*

田口 清行

(3)阿蘇西麓の火砕流台地におけるシラスドリーネの分布とその意義

古閑 美津久・渡辺 一徳

(4)阿蘇谷における完新世の堆積物

馬場 正弘

(5)阿蘇乙ヶ瀬付近における新しい溶岩流発見
増田 直朗

(6)阿蘇火山中央火口丘群西側斜面において発見された岩屑なだれ堆積物とそれらの“C年代”

宮縁 育夫・渡辺 一徳・岡本 真也

(7)空から見た人吉盆地 村本 雄一郎

(8)地学教育における数値地図の活用について
西岡 智洋

(9)関東地方、山中部溝帯東城の層序と化石
坂本 大輔

(10)大分県津久見市無垢島の層序と化石
永田 由希恵

(11)最近の白亜系研究の動向 田中 均

(12)熊本県下のタフォニ 横山 勝三

※田口氏の講演内容は、前々号の会誌にありますので、本号の「要旨」には省略しています。

【懇親会】

恒例の懇親会は、15時30分より学内の食堂で開かれました。会には、32名の参加があり、親交を深めました。

幹事会

平成14年度の幹事会が、2月8日(土)に熊本大学教育学部地学教室で開かれ、今年度の計画が次のように決まりました。

○会誌の発行予定

132号(4月) 133号(7月) 134号(11月)

○巡検会・講習会及び総会

第1回…5月10日(土)

(巡検)日奈久地域下部白亜系の堆積構造

第2回…8月9日(土)・11日(月)

(巡検)大分県中生界佩楯山地域、無垢島および新生界大分市周辺の地質見学

第3回…8月25日(月)

(講習会)角閃石・輝石採集会

第4回…10月25日(土)・26日(日)

(講習会)阿蘇火山中央火口丘とその周辺の地質学習会

総 会…11月29日(土)

(田口 清行・田中 均 記)